

市政NEWS

つきいちがい 月一会 市政は皆の笑顔のために。

【編集発行】伏見ゆきえ 政務活動事務所

〒244-0816 横浜市戸塚区上倉田町390-1表ビル1-B

TEL 045-443-5757 FAX 045-443-5671

E-mail : office@fushimiyukie.com



伏見ゆきえ

Fushimi Yukie

プロフィール

1968年生まれ

高校卒業後歯科医院に勤務

20歳で結婚仕事を続けながら

2人の子供を出産

働く母・ヤクルトレディに

2015年

島村大参議院議員秘書を経て

戸塚区より横浜市議員に挑戦・初当選

2023年

横浜市議員に3期目当選

【議会活動報告】令和5年 第2回定例会

財政支援で居場所を守る

横浜市は2022年度に「子どもの居場所に対する物価高騰対策支援金」の交付を行いました。今年度も6月30日に、光熱費や食材費などの物価高騰に直面する市内の子ども食堂等の子どもの居場所先に対し、支援金を交付することを市地域子育て支援課が発表しました。私は未来を担う子どもたちの「育ち、を守る点からも非常に重要な取り組みの一つであると考えます。

昨今の物価高騰の影響で食材や容器代などの値段が上昇し、運営負担を強いられる中で、運営を行う地域の方々には本当に頭が下がります。

新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことで、運営を休止していた団体やお弁当の持ち帰りなどでの対応していた団体も、食堂を再開する動きが見えてきました。今後も市に未来ある子どもたちの居場所の運営を安定させるため財政面でもしっ



かり支えていくこと、また子を持つ親として、孫の子育てにも携わり思いが強くなる「全ての子どもたちは、地域の中で健やかに育つ環境を整える必要がある」ことを機会あるごとに強く訴えていきます。支援額は5万円から1万5千円で、原則月1回以上継続的に開催していることや参加費が無料であることなどの条件があります。また支援の活動の取り組み期間は今年4月から来年3月末までが対象となります。

大黒ふ頭客船ターミナルを視察

大黒ふ頭に入港した日本に寄港したクルーズ船の中で、過去最大となるイタリアの超大型客船 MSC ベリッシマを視察してきました。全長 90 メートルのプラムナードやスワロフスキーを敷いた階段などは豪華の一言に尽きます。さて様々な大型クルーズ船を受け入れる大黒ふ頭ですが、実は日本最大の自動車取扱拠点にもなっています。

自動車専用船の大型化や着岸隻数の増加により、平成 27 年から岸壁や荷さばき地の再整備に取り組み昨年 4 月に工事が完了しました。この整備により全長 200m 級の大型船も 5 隻同時に着岸が可能になりました。そして、今回の視察の際に訪れた客船ターミナルは、大型クルーズ船の CIQ (税関・出入国管理・検疫) 施設が併設されています。そのため「ターミナルの規模が小さい」との声も上がっているようですが、私は乗船する人と下船する人を時差で調整するなどしているので規模の小ささを感じることはありませんでした。気になった点を挙げるとすれば、クルーズ船利用す

る子どもを連れた方への配慮でしょうか。授乳室はあるものの、粉ミルクや離乳食に必要なお湯の用意も合わせてあった方が良く感じました。クルーズ船を利用する客層に子ども連れの方は、少ないかもしれませんが、海外からの利用客は分かりません。今回の視察で、感じたことをしっかり副委員長を務める国際・経済・港湾委員会に持ち帰り、ターミナルを利用するの方々より快適に過ごしていただけるよう検討していきたいと思いを。





ココに注目!!

横浜ベイブリッジ スカイウォーク

横浜市政100周年記念施設として1989年に開通したベイブリッジスカイウォークは昨年6月にリニューアルオープンしました。これまでに5万人が施設を来場しています。普段、見ることのない港湾物流の様子や超大型客船を間近に見ることができます。また展望施設「スカイラウンジ」では新本牧埠頭の役割や海洋工事の建設技術、環境への取り組みを映像や模型展示などで、知ることができます。スカイウォークの解放日は土・日・祝日が基本ですが小学生の社会科見学は適宜、受け入れています。日本を代表する貿易港である『横浜港』を学ぶ場でもあるので多くの小学校で、ぜひ活用して欲しいと思います。



↑スカイラウンジから本牧埠頭方面を見た風景

とっかの野菜で Cookingu

ヤングコーンと
ウインナーのバター醤油炒め



1

朝採れヤングコーンとウインナーを1cmほどの輪切りにします。



バターとニンニクヤングコーンをサッと炒め、ウインナーを加えます。

2

3

醤油と胡椒を加えたら出来上がりです。髭も塩茹でオリーブオイルで頂きました。



誰にでもやさしい街を。 女性議員として女性代表として三期目も働きます。



子育て

- 妊婦初診無料化、妊娠期や出産期の生活応援助成
- 育児休業明けとなる1歳児や2歳児の受入れ枠の拡大
- 一時預かり事業の拡充
- きめ細かい子供・子育て施策を横浜市独自で進め、国に対しても対応を求めています



安心・安全

- 避難ナビアプリなど活用し横浜独自の避難所受け入れや、必要物資・救急キットの市内各所への配布・活用システムを研究・検討します
- 消防士・消防団の訓練環境を整備します
- 大型公園の完全禁煙化を推進します
- 夜間でも誰もが安全・安全な道路環境を整備します



教育

- 増え続ける児童虐待、いじめに対応するため児童相談所のAI・ICT導入による体制強化
- 小・中学生に配布したタブレットへの相談アプリ導入を進めます
- 子どもを守り健全に育成するための議員提案条例の制定を目指します
- 学校のトイレ洋式化



環境

- 保土ヶ谷ゴミ焼却処理工場再整備で最新の脱温暖化設備導入や余熱を活用した畑づくりなど環境学習機能を充実させます
- 省エネ再エネ設備の導入などによりスマート自治・町内会館化を目指し、地域社会からの啓発に活用します
- 「横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例」のもと横浜からカーボンニュートラル達成をけん引します



医療・福祉

- 希少がん研究、先進医療の積極導入などを推進します
- 米軍根岸跡地に市大医学部・市大センター病院の速やかな移転を進めます
- 要介護3以上の個別避難計画の策定を着実に進めます
- スポーツを通じて身体的障害・知的障害・精神障害など障害への理解を深め共生社会を目指します

チームゆきえ募集中!!

市政報告の駅頭配布、ポスティング、事務作業などをお手伝いして下さる方を募集しています。未経験の方でもOK! まずはお気軽にお電話下さい。

お問い合わせ ☎045-443-5757

日々の活動は、ホームページ
または各種SNSで更新中!

公式
ホームページ

